

[発達障がいを理解する]  
**部下/上司/同僚が「発達障がいかな?」と思ったら..**  
(オンラインセミナー開催)

リモートワークとのハイブリッド型の新しい働き方が日常となる中、昨今当社にお問い合わせを頂くことが多くなってきた「発達障がい」が疑われる社員への仕事上の対応方法について、理解を深めていきます。

日々のマネジメント・部下指導の場面において、コミュニケーションの不具合（聞いてない、話っぱなし、空気読めないなど）、仕事における不具合（忘れっぽい、覚えられない、やたら細かい、攻撃的など）が目立つ社員に対して、これを障がいではなく特性として掴み、適切に対応していくための考え方・対応方法をスキルとして理解していきます。

病気や療育の専門家ではなく、企業で人材開発・人材活用をしていくという観点から、実際の効果的なマネジメントの方法を考えていきます。

社員の発達障がいについて課題感をお持ちの方、情報収集を行われる皆様におかれましては、ぜひこの機会にご参加ください。

### 第1部 仕事場面によくある事例

- ・コミュニケーションの不具合
- ・仕事における不具合
- ・障がいではなく特性として掴む

### 第2部 基礎知識として理解する「発達障がい」

とは

- ・精神障害と発達障害の違い
- ・発達障害の分類傾向（ASD、ADHD、LD）と合理的配慮
- ・特性を活かした活動、仕事（特性として掴む）

### 第3部 職場で発生しうる課題と対応方法

- ・本人が困っている場合
- ・周囲が困っている場合
- ・第三者からのサポートについて

### 第4部 個を生かす職場づくり

- ・合理的配慮と仕事
- ・組織的対応
- ・アンコンシャスバイアス

**日時：2020年10月13日(火) 15:00-16:00（開場14:55）**

**会場：Zoomでのオンライン開催となります**

（開催前日にURLをお送り致します。Youtubeでご覧になる方は備考にご記入ください）

**対象：企業の障がい者雇用・採用担当者、責任者など**

**定員：なし（参加費無料）**

**申込：Webサイト、または弊社営業担当まで**

<https://www.sevencolors.co.jp/application>



### 講師：白砂 祐幸

- ・株式会社NANAIRO 代表取締役社長
- ・日本電気株式会社にて営業として勤務後、2003年大手ITサービス会社に入社
- ・メンタル不調者の方々の復職専門部署を設立、同時に障がい者雇用の現場を運用しながら営業も兼務し、特例子会社を設立する
- ・特例子会社設立コンサルテーション、障がい者雇用サポートアドバイザーなど